

## 小児感染症の第12週(平成20年3月17日から平成20年3月23日)の集計結果

### コメント

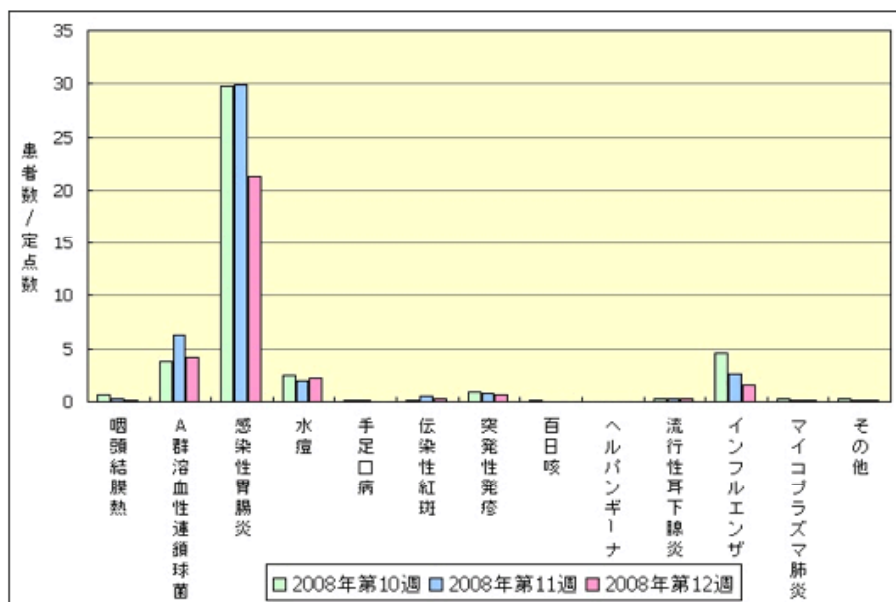
#### 【今週の傾向】

- A群溶血性連鎖球菌、感染性胃腸炎ともに前週より減少していますが、引き続き注意が必要と思われます。
- インフルエンザは、先週よりさらに減少しました。

▢ [対象疾患ごとの発生状況](#)

▢ [小児感染症週報](#)

▢ [風しん・麻しん発生状況](#)



第12週疾患毎発生状況グラフ

	2008年 第7週	2008年 第8週	2008年 第9週	2008年 第10週	2008年 第11週	2008年 第12週	中央北 部	西部	東南部	みなみ 野
咽頭結膜熱	5↑	14↑	4↓	8↑	4↓	2↓	0	0	2	0
A群溶血性連鎖球菌	41↓	68↑	65↓	49↓	82↑	54↓	18	11	14	11
感染性胃腸炎	171↓	309↑	325↑	387↑	388↑	277↓	98	62	75	42
水痘	12↓	46↑	27↓	32↑	25↓	29↑	14	8	5	2
手足口病	1↓	1→	0↓	2↑	1↓	0↓	0	0	0	0
伝染性紅斑	7↑	6↓	4↓	1↓	6↑	3↓	1	0	0	2
突発性発疹	8↑	9↑	10↑	12↑	10↓	9↓	4	2	1	2
百日咳	0↓	0→	0→	1↑	0↓	0→	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0→	0→	1↑	0↓	0→	0→	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0↓	2↑	1↓	4↑	3↓	3→	0	0	1	2
インフルエンザ	110↓	95↓	58↓	59↑	34↓	20↓	10	0	7	3
マイコプラズマ肺炎	7↑	2↓	1↓	4↑	2↓	1↓	0	0	0	1
その他	2↓	6↑	3↓	3→	2↓	1↓	0	0	1	0

第12週疾患毎発生状況表

	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他
～5ヶ月	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	0	0	21	5	0	0	6	0	0	0	0	0	0
1歳	0	1	48	5	0	3	3	0	0	0	2	0	0
2歳	1	2	32	4	0	0	0	0	0	0	1	0	1
3歳	0	3	23	4	0	0	0	0	0	1	3	0	0
4歳	0	10	30	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0
5歳	1	12	27	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0
6歳	0	12	22	4	0	0	0	0	0	0	2	0	0
7歳	0	7	19	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0
8歳	0	4	10	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
9歳	0	1	5	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0
10～14歳	0	2	16	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0
10～12歳											1		
13～14歳											0		
15～19歳	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
合計	2	54	277	29	0	3	9	0	0	3	20	1	1

第12週年齢別発生状況表

#### 地区ブロックの分け方

- 中央・北部  
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- 西部  
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- 東南部  
由木東事務所、南大沢事務所管内
- みなみ野  
由井事務所